

SHARP ペンソフト Ver.3.8 補足説明書

本書は、Ver.3.8.2.7以降に追加された機能について説明します。



このソフトウェアは色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいよう、カラーユニバーサルデザインに配慮して作られています。

■対応機種について

- ・ PN-CD701に対応しました。
- ・ PN-L652B/PN-L752B/PN-L862B/PN-LA652/PN-LA752/PN-LA862に対応しました。
- ・ PN-LC652/PN-LC752に対応しました。
- ・ PN-LM431/PN-LM551に対応しました。

PN-HW431T, PN-HW501T, PN-CD701	- 付属のタッチペンはパッシブペンとして使用できます。 通常パッシブペンは「指で描画可能」を有効にして使用しますが、この機種では「指で描画可能」を無効に設定し、「ペンモード時に指で選択」を設定することができます。 - 複数のタッチペンで同時に描画を行うことはできません。 - 消しゴムの自動認識に対応していません。
PN-L652B, PN-L752B, PN-L852B, PN-LA652, PN-LA752, PN-LA852, PN-LM431, PN-LM551	- 付属のタッチペンはパッシブペンとして使用できます。 通常パッシブペンは「指で描画可能」を有効にして使用しますが、この機種では「指で描画可能」を無効に設定し、「ペンモード時に指で選択」を設定することができます。 - 複数のタッチペンで同時に描画を行うことはできません。 - 付属のタッチペンの太い側は消しゴムとして使用できます。消しゴムのサイズはメニューで最後に選択したサイズになります。 - 消しゴムの自動認識に対応していません。手のひらで画面にタッチすると、メニューで最後に選択したサイズの消しゴムとして動作します。
PN-LC652, PN-LC752	- 付属のタッチペンはパッシブペンとして使用できます。 - 「指で描画可能」を無効にすることはできません。 - 消しゴムの自動認識に対応しています。手のひらで画面にタッチすると、タッチした面積に応じたサイズの消しゴムが使用できます。

■対応OSについて

- ・ 本ソフトウェアの対応OSは、Windows 10、Windows11です。
- ・ Windows11には3本指、4本指のタッチジェスチャーが追加されました。
本ソフトウェアで同時書きを行なうとWindows11のタッチジェスチャーとして認識される可能性があります。
- ・ Windows11では「ペンソフト取り込み用プリンタードライバー」(SHARPペンソフト取扱説明書 p.49)をご使用になれません。設定によりPDFファイルを読み込む際に「データ取り込み」として取り込むことができるようにしましたので、Windows11でドキュメントを画像で取り込むには、「ペンソフトへ送信」の代わりに「Microsoft Print to PDF」で印刷を行い、作成したPDFをペンソフトで開くようにしてください。
- ・ Windows10からWindows11にアップグレードした場合、「ペンソフトへ送信」がプリンターとして残ります。一部アプリケーションから「ペンソフトへ送信」に印刷プレビューを行うとアプリケーションが異常終了することがありますので、その場合にはペンソフトを再インストールしてください。

■初回起動について

本ソフトウェアを初めてインストールした場合、初回起動時にお使いのシャープ製ディスプレイの製造番号を入力する必要があります。(アップデート時は、不要です。)

製造番号はディスプレイ背面、または保証書で確認できます。

一部のディスプレイでは、下記の方法で製造番号を画面に表示することができます。

(機種により異なります。また表示できない機種もあります。詳しくはお使いのディスプレイの取扱説明書をご確認ください。)

- ・ リモコンの「INFORMATION」ボタン（または、「DISPLAY」ボタン）→「製品情報」→「製造番号」
- ・ 「設定」→「デバイス情報」→「シリアル番号」

■複合機から画像を取り込む機能について

- ・有償版では、スキャン送信時のフォーマットとして、PDFに対応しました。
有償版では、JPEG画像、PDF画像を取り込むことができます。
- ・大きな画像は圧縮して貼り付けるかどうかの設定を、「設定」－「オブジェクト」－「大きな画像は圧縮して貼り付ける」で設定します。
- ・画像の取り込みかたを、「設定」－「オブジェクト」－「データ取り込み」で設定します。

基本	操作	初期値	ウィンドウ	表示	シート	オブジェクト
その他	言語	バージョン情報				
大きな画像は圧縮して貼り付ける				する しない		
データ取り込み		背景	シート全体に貼り付け		余白を持たせて貼り付け	
オブジェクトの認識時間		0.5秒	1秒	2秒	4秒	
設定を既定値に戻す OK キャンセル						

- ・PDFの解像度は、「設定」－「シート」－「データ取り込み時のDPI」で設定します。
※ 「PDFファイルを開く時の形式」が「シートとして開く」の場合は、「データ取り込み時のDPI」は変更できませんので、「PDFファイルを開く時の形式」を「データ取り込み」に変更してから「データ取り込み時のDPI」の設定を行ってください。

基本	操作	初期値	ウィンドウ	表示	シート	オブジェクト
その他	言語	バージョン情報				
新規シートの背景				設定		
新規シートのサイズ		画面サイズ	1920 x 1080	3840 x 2160		
透明ボードのシート移動時に、デスクトップのキャプチャを背景にする				する しない		
画像保存形式		png	jpeg	bmp		
PDFファイルを開く時の形式				シートとして開く データ取り込み		
データ取り込み時のDPI		200	400	600		
設定を既定値に戻す OK キャンセル						

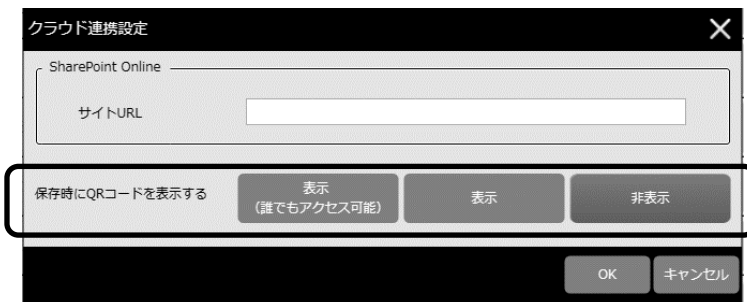
- ・暗号化されたPDFファイルを取り込むことはできません。

■ ファイルの保存、呼び出しについて

- ・ 有償版では、クラウド型ストレージにファイルを保存したとき、保存先URLのQRコードを表示することができます。



- 「設定」 - 「その他」 - 「クラウド連携設定」の「保存時にQRコードを表示する」で設定します。



表示（誰でもアクセス可能） .. 保存が終わったとき、保存先URLのQRコードを表示します。

保存先URLは、誰でもアクセスできます。（ログイン不要。）

表示 保存が終わったとき、保存先URLのQRコードを表示します。

保存先URLにアクセスするときは、作成者のログインが必要です。

「SharePoint Online」、「OneDrive for Business」の場合は、作成者と同じ組織のメンバーがログインしてもアクセスできます。

表示しない QRコードを表示しません。

- ・「開く」や「保存」で選択したフォルダーの履歴の表示ON/OFFが設定できます。
- 「設定」 - 「表示」の「最近使ったフォルダーを表示する」で設定します。

基本	操作	初期値	ウィンドウ	表示	シート	オブジェクト
その他						
マウスカーソル				表示	非表示	
グリッド線を表示する				表示	非表示	
グリッドの間隔				80	ピクセル	
ファイルを開いたときのシート拡大率				100%表示	フィット表示	前回表示状態
虫めがねサイズ				大	中	小
虫めがね拡大率				200%	300%	400% 500%
最近使ったフォルダーを表示する				表示	非表示	
設定を既定値に戻す				OK	キャンセル	

表示：



非表示：

